

第36回幼稚園・保育園美術指導者実技講習会について

第1日目 8月24日(水)		
時間	課目	講師
9:30~9:40	・開講式	
※9:50~12:20	<ul style="list-style-type: none"> ・絵の描けない子の指導のコツ ・想像力は育てる 技術は教える ・楽しく集中するには描きたくなる気持ちを育てる ・絵は楽しく描ければよし（絵画コンクールに向けて） 	○小倉康延先生 第二愛泉幼稚園園長として20年以上勤務。下野教育美術展審査委員及び中央審査委員としてご活躍されており、10回以上団体賞を受賞
※13:10~15:40	○再発見！モダンテクニック 作品制作の多様な表現方法としてのモダンテクニックの中から、数種類の簡単な技法（ドリップング・スパッタリング・デカルコマニー&ストリング・にじみたらし込み・コラーージュ等）を皆さんと一緒に再確認します。	○森屋一郎先生 <ul style="list-style-type: none"> ・新潟大学教育学部美術科卒業 ・元日光市立轟小学校長 ・元関プロ造形教育研究大会指導助言者 ・7年間下野教育美術展中央審査委員 ・現在日光市教育支援センター教育相談員として勤務
受講者の用意するもの ○エプロン等、ハサミ、のり、ボンド、カッター、絵の具、水彩道具クレヨン(クレパス)、コンテ、鉛筆、マーカーなど ○ストロー、ピンセット、歯ブラシなどのブラシ、目の細かい金網など、たこ糸等の綿糸(細～太)、簡易空気入れ(あれば)、古新聞紙(一日分)		
第2日目 8月25日(木)		
時間	課目	講師
※9:30~12:00	<ul style="list-style-type: none"> ・「面白いと感じること。それはすべての始まり」 ・なんで？描いたり作ったりするんだろう？まずは子供たちの本能を理解して、素敵な“個”=“いいズレ”を導き出そう！ ・「その」先入観が色々邪魔をする。視点を変えれば、よ～く見えてくるよ。 ○面白いぞ！凸Deko 凹Boko <ul style="list-style-type: none"> ・そばにはいっぱい凸凹があるよ。見つけてみよう！感じてみよう！使ってみよう！そして、作ってみよう！ ・ペッタン♪ペッタン♪リズムも生まれる乳児だって楽しめちゃう ・無邪気な子供たちは、ア～ット（いう間に）アートにしちゃうね！ ・昨年の受賞作品の素敵などところを見つけちゃおう！ 	○山中悟先生 <ul style="list-style-type: none"> ・栃木県幼稚園教育研究集会助言者 ・関東甲信越静地区造形教育研究大会助言者 ・栃木県新採研夏期研修講義師などを経験 ・びっころ保育園園長 ・下野教育美術展中央審査委員長
※12:50~15:20	○描画のヒント 描く楽しさと認めてもらう喜びを感じよう。子どもの描画につながるアイデアを紹介いたします。いろいろなものを使って描いて楽しみます。子どもが絵を好きになるよう、まずは先生が描くことを好きになりましょう。	○篠原真木子先生 幼稚園の教諭として20年勤務。現在は認定こども園茂木愛泉幼稚園の園長を務める 東京学芸大学を卒業、海外での経験あり
15:30~15:40	・閉講式	
受講者の用意するもの ○エプロン等、ハサミ、のり、ボンド、カッター、絵の具、水彩道具クレパス(クレヨン)、鉛筆 ○油性黒マジック、古新聞紙（3枚程度）、携帯用ウエットティッシュ		

※当日はA、Bグループの2班に分かれて講義となります。

上記はAグループの講義時間となり、Bグループは午後の講義を先に行います。